

環境
レポート

2007

益田電力所

CONTENTS

ごあいさつ	-----	1
環境方針	-----	2
推進体制	-----	2
環境管理目標	-----	3
環境管理への取り組み	-----	4
事業所概要	-----	9

ごあいさつ

益田電力所は、島根県西部のお客さまに電気を安定してお届けするため、水力発電所・変電所・送電線および通信設備の工事・保守・運転などの業務を行い、お客さまに良質で安定した電気をお届けすることに全所員が一丸となって取り組んでいます。

また、当電力所では地球にやさしい事業所として、環境に配慮した事業活動を一層充実させるため、環境管理に関する体制・制度を整え、2003年11月には国際規格であるISO14001の認証を取得しました。2006年には、認証後第1回目になる更新審査を受審し、認証を更新しています。

今年も、このような益田電力所の環境活動の概要を、環境レポートへとりまとめました。

私どもは、地域のお客さまとのコミュニケーションの充実に努めるとともに、更なる環境活動・事業活動の推進を目指し、地域のみなさまからよりいっそう信頼され、愛される企業となることを目指していきます。

今後とも、当社の事業活動に対するご理解とご支援を、よろしくお願いいたします。

2007年9月
益田電力所長
渡辺 和夫





環境方針・推進体制

環境方針

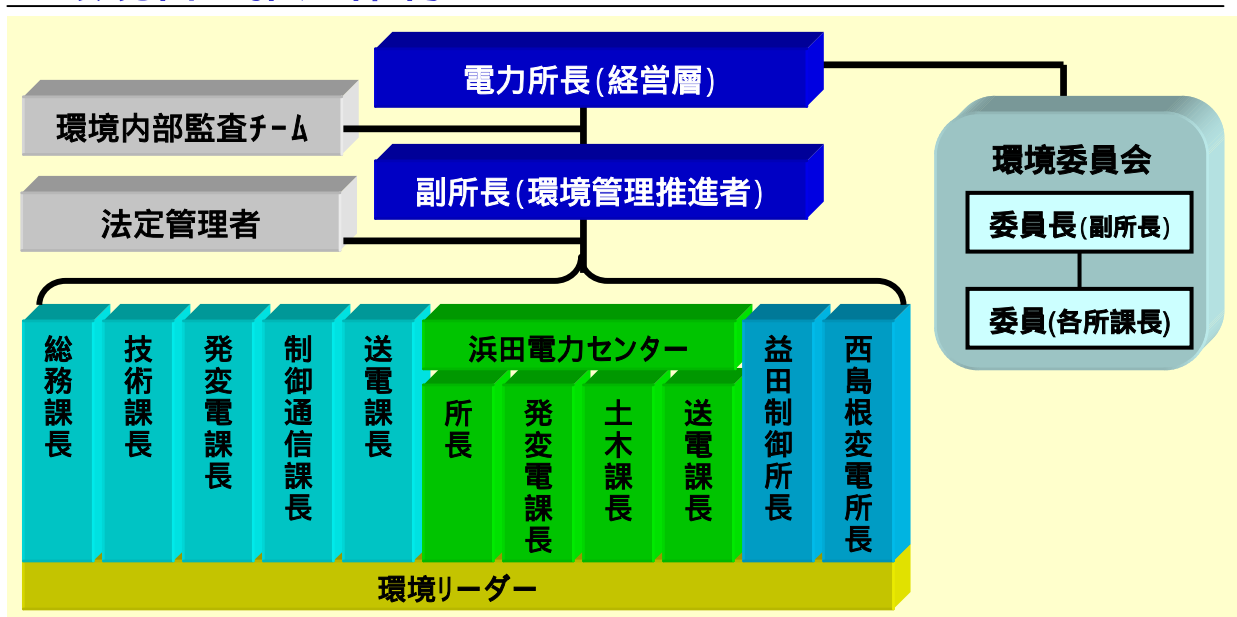
益田電力所においては、事業活動に伴う環境への負荷(影響)を低減させていくための取り組みとして、「環境マネジメントシステム」を構築し、継続的な運用を行っています。

運用にあたり、環境問題への取り組みの考え方をまとめた環境方針を策定し、電力所長をトップとした環境管理の推進体制を確立しています。

1. 省エネルギー・省資源・リサイクルを推進して環境負荷を低減するとともに、環境汚染の予防に努めます。
2. 環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
3. 環境に関わる法律・条例・協定などを順守します。
4. 環境目的及び目標を、この方針に基づいて設定し、その実現に努め、継続的に見直します。
5. この方針を文書化して所員等に周知するとともに、社外からご要望があれば公表します。

平成18年5月22日
益田電力所長

環境管理推進体制





環境管理

環境管理目標

2006年度環境管理目標の取り組み結果及び2007年度目標です。

2007年度 計画			2006年度 実績 []内は,2006年度目標	
項目	方策	目標値	実績値	評価
微量PCB含有機器の適正管理	機器状態の健全性確保, 巡視の徹底	漏油・紛失・流出 件数 0件	漏油・紛失・流出 件数0件[0件]	
石綿含有物の管理	加工時の防護対策遵守 巡視の徹底, 適正な廃棄	不適切な取り扱い 件数 0件	不適切な取り扱い 件数0件[0件]	
建設廃材等のリサイクル等による有効活用	空き電線ドラムのリサイクル等	50%以上	94.0% [40%以上]	
自動車燃費の向上	エコドライブの徹底, 低燃費車の優先使用	ディーゼル車 9.7 km / ㍉以上	ディーゼル車 10.0 km / ㍉ [9.3 km / ㍉以上]	
		ガソリン車 12.3 km / ㍉以上	ガソリン車 13.0 km / ㍉ [12.3 km / ㍉以上]	
事務用紙使用量の削減	会議配布資料の低減 両面印刷の推進等	2,863 kg以下	2,564 kg [2,894 kg以下]	
機器点検時のSF ₆ ガス回収率	ガス回収装置による回収等	97%以上	98.9% [97%以上]	
事務用品類のグリーン購入比率の向上	グリーンマーク商品選定	86%以上	99.1% [85%以上]	
水道使用量の低減	水道減圧, 茶器類の一括洗浄, 漏水の早期発見等	1,033 ㍉以下	941 ㍉ [1,068 ㍉以下]	
事務所電気使用量の低減	主電源のこまめな入切 夏季のノーマタイ等	44.4万 kWh以下	32万3千 kWh [46万 kWh以下]	

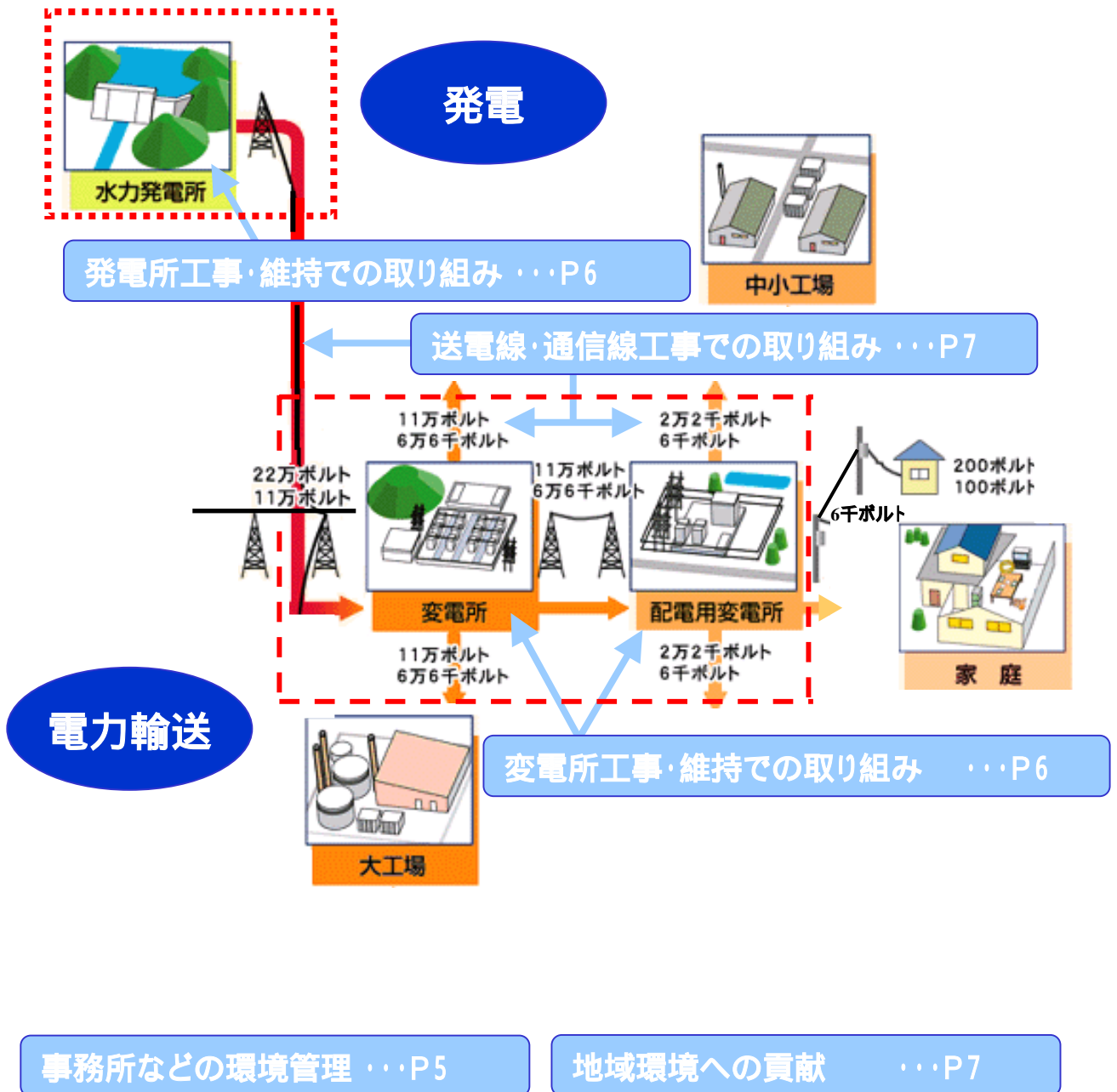
(凡例) : 目標達成レベル



環境管理への取り組み

中国電力では、発電所、送電線、変電所、配電線といった設備を経由して、お客さまに電気をお届けしています。益田電力所は、その内の送電線・発電所・変電所の工事・維持を担当しています。

益田電力所では、送電線・発電所・変電所の工事・維持、事務所での環境管理を進め、地域に密着した取り組みを行っています。



: 電力所担当エリア



事務所などの環境管理



（廃棄物の低減）

紙ゴミを減らすために、会議資料にパソコンとプロジェクターを活用し、紙資料の配布を極力減らす等の取り組みを行っています。

資料の訂正も、できる限りその場で行い、参加者全員で確認しています。



（省エネルギーの推進）

事務所で使用する電気のムダ使いを減らすために、室温に応じたきめ細かな電源の入り切りを行う、夏季はノーネクタイ運動により冷房温度の高め設定を行う、等の取り組みを行っています。

冷暖房操作スイッチの近くに温湿度計を設置し、冷やしすぎ・暖めすぎのないようチェックしています。



（省資源の推進）

当電力所では、業務で自動車を利用することが多く、多くの燃料を使用しています。このため、エコドライブに努めるとともに、燃費の良い車を優先して利用するよう心がけています。

各車両の燃費データは掲示板等で公表しています。



発電所工事・維持での取り組み

〈微量PCB含有機器の適正管理〉



微量PCB含有油入機器

微量PCB輸送専用タンクローリー

PCBは、電気絶縁油や熱媒体、感圧紙などのさまざまな用途に用いられていましたが、2001年7月から無害化処理を行うよう義務づけられました。

現在、PCB含有の電気絶縁油を処理する際には、専用タンクローリーにより全量回収し、弊社の「絶縁油リサイクルセンター」で無害化処理をしています。

絶縁油リサイクルセンター
(広島市)
平成18年11月 運用開始

変電所工事・維持での取り組み

〈温室効果ガスの排出抑制〉



SF₆ガス回収装置

変電所機器の中には、優れた電気絶縁特性をもつ六フッ化硫黄(SF₆)ガスを利用しているものがあります。

このガスは温室効果ガスであるため、機器点検等の際にはガス回収装置を使用し、大気中に放出しないようにしています。

また、地震で機器が破損した際に、ガスの漏洩を早急に止めるための訓練も実施しています。



送電線・通信線工事での取り組み

〈電線ドラムの有効活用〉

工事で使用する電線は、通常、木製のドラムに巻き付けて運搬されてきます。木製ドラムは、工事後は不要となるため、従来は廃棄処分していました。

現在では、この使用済みドラムのうち、良品については木製電線ドラムとしてリユースしています。



地域環境への貢献

〈海岸清掃活動〉



今年度は「海と渚のクリーンアップ全国的活動」に参加し、益田市中須海岸と浜田市波子海水浴場の清掃活動を実施しました。

この清掃活動は、当社益田営業所をはじめとした地元エネルギーグループ各社と一体で取り組んでいます。



〔苗木の植付け等の実施〕

毎年6月の環境月間では、学校や施設へお伺いし、皆さんと一緒に苗木の植付けや、各事業所周辺の整備を行なっています。



〔次世代層へのエネルギー教育支援活動〕



市内中学生の職場体験による益田制御所での研修風景

当社では、次世代層に環境やエネルギーに興味を持っていただくため、「エネルギー教育支援活動」を行っています。

当電力所でも、益田市内の小中学校で出前授業を行うとともに、エネルギーや環境への取り組みを掲載した「益田制御所だより」を島根県西部の84小学校などに配布しています。



事業所概要

設備概要

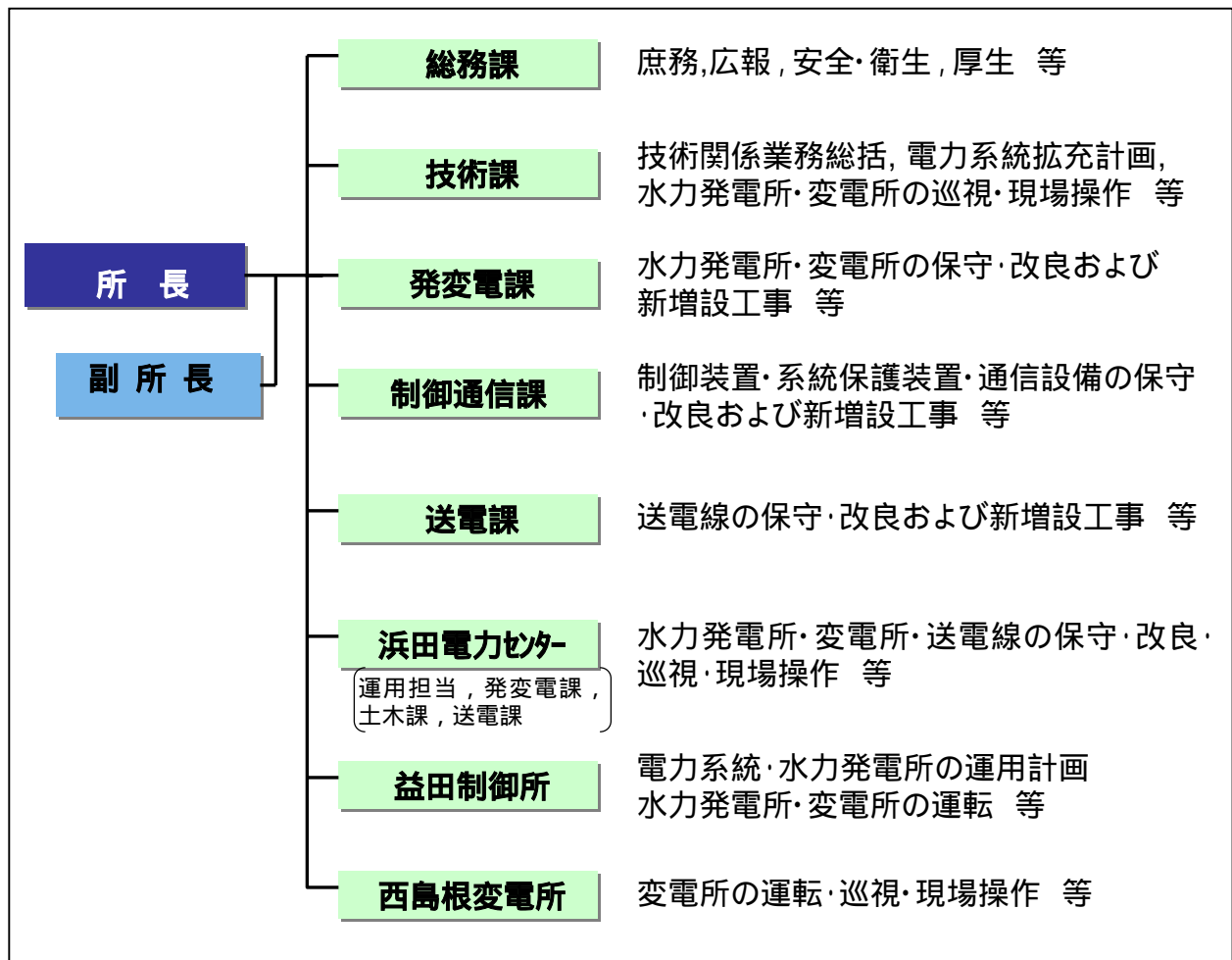
事業所：4箇所（益田電力所，益田制御所，浜田電力センター，西島根変電所）
 社員数：133名
 発電所：水力発電所 6箇所
 変電所：16箇所

担当地域


島根県西部地域（7市町村）
 益田市 浜田市
 江津市 大田市
 鹿足郡（津和野町・吉賀町）
 邑智郡（邑南町）



組織と業務





 **中国電力株式会社 益田電力所**

所在地 : 〒698 - 0021 島根県益田市幸町1 - 5

TEL : (0856) 23 - 4141

FAX : (0856) 24 - 1064

アクセス : JR益田駅から医光寺方面へバスで約6分。石見交通本社前バス停で下車徒歩1分。